

タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 平成 30 年 12 月 9 日（日）午前 10 時～11 時 30 分
場 所 旭分館（苗間旭町会）
参加者数 17 人



主な意見等

参加者 先日、改正水道法が可決され成立しました。ニュースによると水道管が老朽化して改修費用がまかなえない自治体もあるそうで、水道料金が上がる場所もあるとのことでした。ふじみ野市の現状を教えてください。

市 長 ふじみ野市は水道料金が埼玉県内でも安い方に位置しており、水を作る費用より市民の皆様からお預かりする水道料金の方が低い状態になっています。また、石綿管の取り替えで2億円程度事業費もかかっており、あと数年するとその留保資金については何とかしなければならぬ状況にきています。こうした理由から水道料金改定については現在検討を進めている状況です。

また、民営化についてですが、今行われているのはコンセッション方式といって、民間事業者に許可を与えて運営をしていただくものです。これも一定程度の基準を作れば、外国で起こっているような水質の低下や料金が急激に引き上げられるといったことは、起こらないのではないかと考えています。いずれにしても、ふじみ野市

ですぐに民営化するということは現状では考えていません。

参加者 エネオスフロンティアふじみ野店（ガソリンスタンド）の角が透明の亚克力板になっていますが、そこに広告を貼られてしまったため、見通しが悪くなり、自転車に気付きにくくなってしまいました。市から広告をはがすようお願いしていただきたいと思います。

市 長 民間の事業者の敷地内のことなので、あくまでもお願いというかたちになってしまうのですが、市民の方からのご意見があったということで、お伝えさせていただきます。

参加者 それでもはがさないというのであれば、道路幅員を確保するように指導していただきたいと思います。

市 長 幅員は確保されているかと思いますが、併せて確認してみます。

参加者 古堅内科から東に向かった最初の交差点の道路上に数センチの亀裂が入っていて、付近の住民の話だとトラックが通ると大きな音がするとのことなので対応をお願いします。

市 長 すぐに修復できるものなのか、あるいは、何か所か同様の場所がある場合にまとめて修復した方がよいものなのかの判断もあるので、現場を確認して、その上で対応させていただきます。

参加者 障がい者の立場からすると、市の施設はとても不便に感じています。手すりを付けたり、スロープを作るなどバリアフリー化を早急に進めていただきたいと思います。

市 長 以前に建てられた施設はどうしてもバリアフリー化が一定の水準以下になっていますので、既存の施設についても可能な範囲で進めていきたいと思います。

参加者 この施設（旭分館）は改修対象になっていると思いますが、下のフロアを公民館分館として利用できるように検討していただきたいと思います。

市 長 現在、分館制度のあり方について見直しを進めているところです。地域の方が使いやすい方法を検討したいと思います。

参加者 三芳スマートインターチェンジのフルインター化に伴って、分館付近の道路と大井中学校前の安全対策についてお尋ねします。

市長 トップから大井中学校の前に抜ける道路についてはフルインター化に向けての交通対策として、住民の皆様のご協力をいただきながら、ふじみ野市側の拡幅をしようと説明会などの準備行為を行っています。

さらにその先のJ Aいるま野の前の交差点については三芳町さんと協力して慢性的な渋滞が起こらないように改良の準備に着手しています。

大井中学校前の道路などは、フルインター化のアクセス道と予測されていて、特に朝夕のバスや大型車両が増えてくるなど、ただでさえ危ない道路であるとの指摘を受けていますので、できることから着手して改善を図っていく予定です。

参加者 防犯カメラの設置状況などについて伺います。

市 長 防犯カメラについては、行政で設置するのは、費用面だけでなくプライバシーの問題などもあり、難しいと考えています。ただし、犯罪捜査や犯罪の抑止力には有効であるため、なるべく費用を掛けない方法として清涼飲料水のメーカーに自動販売機への設置をお願いしたりする取り組みを行っています。

また、最近は価格も少しずつ下がってきているので、優先順位をつけて増やしていきたいとは考えています。

参加者 大井図書館のリニューアルは予定されていますか。

市 長 大井中央公民館を建て替えて、複合施設として図書館を入れることも検討しています。なお、12月議会で文化施設の建て替えに伴う専門業者に委託するアドバイザー契約の補正予算を計上しているところです。これが議決されれば、専門知識をもった方のノウハウを生かしていけるのではないかと考えています。

参加者　　今は、自治会加入者が少なくなっており回覧板も回らない時代になってきてインターネットによる情報の流通が重要になっています。特にツイッターは隣の市は広報として情報がまとまっていますが、ふじみ野市はリツイートばかりです。今やツイッターは情報入手する大きな手段です。それにより住民がふじみ野市で起こっていることを共有できるようになれば、多くの方がまちを理解できるようになると思います。また、タウンミーティングの結果もホームページに1か月経ってもアップされていない状況です。民間企業であれば、会議を開催したら1週間以内に情報が出回るのが普通です。なぜ1か月も経ってからでないと情報が出てこないのか。こういうところを見るとスピードが遅いと思います。今後は新聞を読むよりも、インターネットを見る時代になっていくので、それに対応していただきたいと思います。

市　長　　ご指摘いただいた内容についてはしっかりと受け止めて対応を図りたいと思います。

参加者　　ふじみ野市は全体的に道路が狭いですが、住宅を建て替えるときなどに拡張はできないのでしょうか。

市　長　　新たに道を広げるのはなかなか難しいので、危険か所については、ゾーン30やスクールゾーンの設置などで対応をしていきたいと思っています。

参加者　　旧大井給食センターの建物はあのまま残ってしまうのでしょうか。建物があることで、雪が降ると脇の細い道が凍ってしまい、子どもが転んで怪我をしてしまったこともありました。

市　長　　処分については、土地の有効活用を考えたいところですが、お話しされたような問題もあるので、早めに対応を取れるように検討したいと思っています。